



島根県立島根中央高等学校

Shimane Prefectural Shimane Chuo High School



変わっていく、変えていく。



HISTORY

島根県立島根中央高等学校は、島根県立川本高等学校（大正13年開校）と島根県立
邑智高等学校（昭和23年開校）が統合され、平成19年4月に新たに開校しました。

東西に長く伸びる島根県の中央に位置し、一級河川「江の川」の恵みと中国山地の豊かな
自然に囲まれた素晴らしい環境の中で、両校の伝統を継承し、地域と協働しながら社会人
として真に求められる力を育成する教育活動を行っています。



ACCREDITATION

本校は、世界遺産「石見銀山遺跡」の保全活動などが認められ、平成24年に
県立高校として県内初の「ユネスコスクール」に認定されました。

ユネスコスクール認定校

Member of UNESCO Associated Schools
United Nations Educational, Scientific, and Cultural Organization



GRADUATION POLICY

自ら考え、行動し、知恵や思いを共有しながら
共に未来をつかっていく人財を育てます

Independence, Symbiosis & Challenge



瞳を高く

島根中央高校には「こんな自分を目指したい」という夢を実現するために、授業や部活動、個人探究に全力で取り組む生徒と教職員がいます。そして、それを全力で支えてくれる地域があります。

多様な生徒と大人が、そして、学校と地域が一体となり「自立・共生・挑戦」の力を育む島根中央高校で「今」と「未来」に挑戦していきましょう。

校長 立石 祥美



本校の特色 FEATURES

普通科コース制・総合選択制

本校は、島根県唯一の普通科コース制・総合選択制を採用しています。1年生の間にじっくりと将来について考え、2年生からコースを選択します。1クラス35人の少人数体制、3つのコースと個別のルート設定によって、より明確に将来の夢や目標の実現に向けた取り組みを行っています。

活発な課外活動

本校では、近年、ボランティア等の課外活動に積極的に取り組む生徒が増えており、地域・行政の協力も得ながら本校ならではの貴重な経験を重ねています。学校内に「Linkベース(教育創生コンソーシアム島根中央の拠点)」を設置し、生徒自らの活発な地域活動をサポートしています。

POINT

生徒がいつでも気軽に訪れることができる「Linkベース」には、コーディネーターが常駐し、ボランティア活動の橋渡しも行っています。



全国約120校から集まる生徒たち

本校では、県外生(地域みらい留学生)の受け入れを積極的に行っており、様々な地域・異なる文化で育った生徒が数多く在籍しています。多様な価値観やモノの見方、自分とは違った考え方に触れることで、他者を認め、お互いを尊重し合う姿勢を自然に身につけることができます。

実績豊富な部活動

本校では、ほとんどの生徒が部活動に所属し、カヌー部や吹奏楽部、男・女硬式野球部などを中心に多くの実績を挙げています。スポーツ推薦での進学のほか、社会に出た後も必要とされる礼儀作法や厳しい練習を乗り越える忍耐力、勉強との両立の中で自らをマネジメントする能力を身につけます。

POINT

2021年～24年のカヌースプリントジュニア海外派遣選手として、本校カヌー部から延べ16名の生徒が選出されており、日の丸を背負って世界の強豪と戦っています。



本校の取り組み EFFORTS

多様な進路に対応したカリキュラム

本校には、進学・就職などの多様な進路に対応できる科目があります。大学進学を目指す生徒や探究学習で将来を見据えた活動に取り組む生徒など、時代に即した様々な学びの場を提供しています。

地域協働による教育の魅力化

本校では長年、学校・地域・行政が一体となった教育の魅力化に取り組んでいます。役場内に設置された高校支援室や学校運営・寮生活をサポートするコーディネーターの配置、高大連携や国際交流など教育活動の更なる連携を図りながら、地域・教育課題に取り組む先進校を目指しています。



教頭
坂井 樹史

教頭として学校経営全体に関わりながら生徒の高校生活全般を支えます。

地域みらい留学365(高2留学)

本校では、令和6年度から「地域みらい留学365(高2留学)」の受け入れを開始しており、「地域みらい留学(しまね留学)」とともにこれからの多様な学びの新たな選択肢となることに挑戦し続けています。

スタートアッププログラムの導入

本校では、新入生を対象としたスタートアッププログラムを実施しています。スムーズに高校生活のスタートがきれるよう地元の生徒が案内役となって地域を知ることになり、学校を知ることや仲間づくりなど、在校中の3年間を充実したものにするための特別授業を行っています。

教育DXの推進

本校は、文部科学省によるDXハイスクール事業に採択されており、教育分野におけるデジタルトランスフォーメーションを目的とした様々な活動の準備を進めています。プログラミングなど外部講師による専門性の高い授業や活動により、全ての生徒がデジタルリテラシーを身につけることを目指します。

3年間の流れ FLOW

1
年次

1年間じっくりと考え、3学期にコースを選択

1年次では、まずスタートアッププログラムに取り組むことで3年間の見通しを持ち、全員が共通科目を学習しながら将来の目標、進路についてじっくりと考えます。2年次から選べる各コースの内容を詳しく知り、自らの希望に沿ったコースをしっかりと見極めます。



2
年次

コース別の科目を深く学び、ルートを設定

2年次からは、3つのコースに分かれた授業となり、自分の進路に合った科目を選択して個別のルート（時間割）を設定します。他のコースの科目であっても履修可能なものもあり、一人ひとりに最適化された学習を行います。



3
年次

具体的な進路を決定し、目標の達成を目指す

3年次では、各ルートの履修科目で進路実現に向けた力を身につけます。進学ゼミの勉強合宿、学年部・進路指導部による個別添削や面接練習など希望する進路を実現するために必要な学習に積極的に取り組むことで目標の達成を目指します。



フローチャート FLOW CHART

高校入学

共通科目

コース選択

I. 人文科学コース〈文系〉

II. 自然科学コース〈理系〉

III. 地域デザインコース

ルート設定

特別進学(文系)

特別進学(理系)

総合

探究

キャリア実践

入学・就職試験

共通テスト

一般選抜

総合型選抜

学校推薦型選抜

公務員・面接試験

進路決定/卒業

国公立大学

私立大学

短期大学

専門学校

就職



I. 人文科学コース 文系

人文科学コースは、国語や英語、数学などの教科を中心に幅広く学ぶ文系コースです。



II. 自然科学コース 理系

自然科学コースは、数学や理科などの理数科目をより多く学べる理系コースです。



III. 地域デザインコース

地域デザインコースは、地域学習などのキャリア形成科目を中心に学ぶコースです。

2年次から選べる3つのコース

個別のルート設定

本年度より、これまで3つのコースごとに設定されていた履修科目をより幅広く選択可能とし、それぞれの進路にあった個別のルート（時間割）設定を行えるようになりました。コースを横断した科目の選択、2年次から3年次でのコース変更も可能です。

*一部履修制限あり

POINT

特別進学ルートは、共通テストを受験し国公立・難関私立大学等合格を目指すルートです。総合・探究ルートでは、普通教科に加え商業科や家庭科などの科目も履修可能で総合型選抜に対応します。キャリア実践ルートは、実技科目を中心に実践力を身につけます。

特別進学（文系）

特別進学（理系）

総合

探究

キャリア実践

探究学習の推進

本校では、地域を学習の場に『～ともに開こう、明日への扉～“明日とび探究”』と題した探究学習に力を入れています。自ら問いを立て、情報を収集・分析し、考えをまとめて発表する一連の活動の中で思考力・判断力・表現力などの向上を目指します。



主幹教諭
宇山 英希

生徒自らの探究活動を学校だけでなく卒業生や大学生、地域・行政が連携してサポートします。

探究手法習得プログラム

地域の魅力や課題などの現状を理解するとともに探究学習のサイクルを経験し、探究の手法・考え方を身につけます。

1年次 授業時間 35時間/年

個人探究プログラム

社会や実生活の関わりから自身の問いを見出し、その解決に向けて他者を巻き込みながら主体的に取り組む力を身につけます。

2年次 授業時間 35時間/年

進路探究プログラム

学びや気づきを他者に分かりやすく伝える力を身につけ、一連の活動を通じて自己の在り方や生き方について考えます。

3年次 授業時間 35時間/年

特徴的な履修科目

ふるさと学

体験学習を通じて、農・林業などの地域の産業を知ります。また、地域の抱える問題や可能性を考察し、社会に貢献するために必要な基本的素養や知識・技能・態度を養います。



2年次 授業時間 70時間/年

まちごとキャンパス学習

まちごとキャンパス学習（通称：まちキャン）では、毎週1回近隣の各事業所で勤労体験と探究活動を行います。活動を通して地域への愛着を深め社会人力の向上を目指します。



2年次 授業時間 105時間/年

地域デザイン

近隣の温泉施設「湯谷温泉 弥山荘」のイベント企画や自治会の困りごとなど地域課題の解決に取り組みます。プロジェクトは次年度へと引き継がれ、後輩たちがブラッシュアップしていきます。



3年次 授業時間 105時間/年



共通テスト・一般選抜対策

通常の授業に加え、3年生の放課後補習や個別指導などを行います。国公立や私立大学など、それぞれの進路目標に合わせた細やかな指導を行います。

進路指導部長
佐野 剛

生徒自らの夢や目標が具体的な形になるようサポートしていきます。



総合型選抜対策

志望する大学のアドミッションポリシーの理解度を高めるための取り組みや小論文作成のサポートのほか、活動実績となる課外活動の支援、外部講師による直接指導も行っています。



外部講師
大村 信望

高校魅力化コーディネーターOBとして総合型選抜対策等の外部講師を務めるほか、地域教育プロジェクト「あそラボ」の運営を行っています。

就職試験対策

卒業生から勉強方法や職業選択の考え方などを聞く先輩講話や就職ガイダンス、外部講師による研修を行い、進路決定や就職後のキャリア形成に役立てます。また、3年生を対象とした個別の公務員試験対策指導も行っています。

POINT

就職試験前など担当教員が個別に面接練習の指導を行い、生徒の自信に繋がります。



一人ひとりに寄り添った細やかな指導体制

進学ゼミ

進学ゼミでは、国公立・難関私立大学等への進学を目指す生徒のサポートを行っています。学習への意欲の高い生徒が集まる環境に身を置くことで互いに切磋琢磨しながら、それぞれの目標達成を目指します。

進学ゼミ助成

長期休業期間中の予備校等の受講費やハイレベル模試・大学別模試等の受験料、英語・漢字検定等の検定料などに対して費用の一部(半額)が助成されます。

*助成の申請には要件があります



POINT

校内の自習専用教室「学習ルーム」には、学習に適した環境が整っています。平日の放課後や定期テスト期間中の土曜日などに自学室として利用することができます。

勉強合宿

年に数回、2～3日間の勉強会を行い、自習や教員による補習・演習、予備校講師による講演会等を実施します。

大学説明会

6月～9月頃に行われる「大学説明会」を訪れ、各大学の説明や個別相談、講演会等に参加します。

大学見学

夏休み期間中に国公立・難関私立大学等の見学を行い、高校とは違った学びの場に直接触れる貴重な機会とします。



POINT

分からないことがあるときは、教員に気軽に質問できる雰囲気があり、休み時間や放課後に職員室前の机で質問をする生徒の姿も多く見られます。



令和5年度の進路実績

国公立大学

島根県立大学（地域政策学部）／島根県立大学（看護栄養学部看護学科）／島根県立大学（看護栄養学部健康栄養学科）／尾道市立大学（経済情報学部）／県立広島大学（保健福祉学部）／高知工科大学（システム工学群）

私立大学

創価大学（文学部）／日本体育大学（体育学部）2名／東京都市大学（理工学部）／鎌倉女子大学（児童学部）／関東学院大学（建築・環境学部）／産業能率大学（経営学部）／名古屋学芸大学（ヒューマンケア学部）／同志社大学（商学部）／追手門学院大学（地域創造学部）／摂南大学（理工学部）／大阪成蹊大学（教育学部）／大阪青山大学（子ども教育学部）／大手前大学（現代社会学部）／環太平洋大学（体育学部）2名／環太平洋大学（経済経営学部）／広島修道大学（法学部）／広島文教大学（人間科学部）／福山平成大学（福祉健康学部）／広島国際大学（健康科学部）

短期大学

神戸教育短期大学（こども学科）／広島文化学園短期大学（保育学科）／広島文化学園短期大学（コミュニティ生活学科）／福岡こども短期大学（こども教育学科）

専門学校

大阪医専／姫路医療専門学校／姫路市医師会看護専門学校／浜田医療センター附属看護学校／京都府医師会看護専門学校／島根県立石見高等看護学院／神戸理容美容専門学校／広島ビューティー&ブライダル専門学校／広島県理容美容専門学校／広島美容専門学校／広島会計学院ビジネス専門学校／東京リゾート&スポーツ専門学校

就職

株式会社共立メンテナンス／株式会社ある／日本郵便株式会社／株式会社イズミ／株式会社クボタ／株式会社ハナマウイ（ハナマウイ野球部）／株式会社ダイサン（はつかいちサンブレイズ）／瀬戸内ブルーシャインズ／淡路ブレイブオーシャンズ／島根県警察／大阪府警察／自衛官候補生

先輩からのメッセージ

島根県立大学 地域政策学部/地域政策学科地域公共コース

古家後 敦士 さん 仁宇布中学校 | 令和5年度卒業

中学生の頃に北海道への山村留学を経験し、祖母の出身校でもある島根中央高校(旧川本高校)に地域みらい留学生として入学しました。2年生まではバスケットボール部に所属し、その後はボランティアなどの地域活動を行い、大学も地域政策学部を選択しました。コロナ禍の影響で思うような活動ができない時期もありましたが、eスポーツの大会を企画するなど、いろいろなプロジェクトに携わることができました。

島根中央高校には、地域の方々も含めて話を聞いてくれる大人がたくさんいるので、自分から積極的に行動することが大切だと思います。



島根県立大学 看護栄養学部/看護学科

佐々木 美遥 さん 瑞穂中学校出身 | ソフトテニス部 | 令和5年度卒業

小さな頃から看護師になるのが夢で、進路によってコースが選べて、自宅からも通える島根中央高校に入学することにしました。早い段階で志望大学を絞っていたこともあり、総合型選抜で大学に合格することができました。中学で生徒会長、中・高で部活動のキャプテンをしていたこともプラス材料になったかもしれません。将来は、小児科の専門看護師になり、いろいろな場所で経験を積みみたいと考えています。

島根中央高校は、地域の人たちに支えられた学校だと思うので、挨拶だったり、感謝の気持ちを忘れずに高校生活を送って欲しいと思います。



同志社大学 商学部/商学科フレックス複合コース

植出土虎 さん 北城陽中学校出身 | カヌー部 | 令和5年度卒業

京都府出身で中学までは野球をしていましたが、学校見学に訪れた際に見た、カヌー部の先輩たちの世界を目指す姿に憧れて入学を決めました。遠征や寮生活などで大変なこともありましたが、偉大な先輩たちの後を継ぎたいという思いで練習に打ち込み、最終的には国体で優勝することもできました。大学でもカヌーを続け、将来は堀田先生のような指導者になりたいと思っています。

妹も中央高校に入学しましたが、自分は仲間がいるからこそ頑張れたと思うので、後輩たちにも何より仲間を大切にしたいと思っています。



日本郵便株式会社

井手 美月 さん 川本中学校出身 | 吹奏楽部 | 令和5年度卒業

川本中学校で吹奏楽部に所属し、よく知る先輩も多くいたことから、迷うことなく島根中央高校に進学しました。演奏のレベルが高くて苦勞することもありましたが、部活動を通じて楽しい思い出がたくさんできました。授業では地域デザインコースを選択し、イベントの企画などいろいろな実践科目に取り組む中で、県外生や接点の少なかった運動部の生徒とも仲良くなることができました。

就職した後も役立つような、他ではあまりできない経験がたくさんできる学校だったので、島根中央高校を選んで良かったと思っています。



環太平洋大学 体育学部/体育学科

安部 暁生 さん 川本中学校出身 | 陸上競技部 | 令和5年度卒業

小・中学校と陸上競技で結果を残し、いろいろな学校から声をかけていただく中で、自宅からも通えて馴染みのある島根中央高校に入学することにしました。結果的に県総体の大会記録を更新してインターハイに出場できたことは大きな成果でしたが、練習メニューなども自分で考え取り組めたことが自信に繋がりました。

高校や大学進学、その後の進路など悩むこともあると思いますが、どんな選択をしたとしても、選んだ後に自分が良かったと思えるように努力することが大事だと思います。





部活動応援制度

全国大会に出場した部を対象に後援会から激励金が支給されます。これまでにカヌー部・吹奏楽部・陸上競技部・パソコン部・自然科学部などが全国大会で実績を残しています。

自らをマネジメントする能力を養う多彩な部活動





ゼロからの挑戦で世界と戦う

カヌー部の練習場は、カヌースプリント競技にとって最適の環境です。水上での練習が難しい冬期には、トレーニングマシン(エルゴ)のある校内のトレーニングルームで練習を行うこともできます。部員の多くが高校から競技を始めた生徒たちですが、毎年全国大会で結果を残すまでに成長し、日本代表として海外での国際大会に出場するなど目覚ましい活躍を遂げています。



カヌー部の新たな部室や関連施設が建設される予定の美郷町「江の川くにびき国体記念会場」は、高校総体や2030年の「島根かみあり国スポ・全スポ(国体)」の競技会場となること決定しています。日本有数のカヌー競技場であり、その練習環境を求めて本校を選んだという生徒もいます。



顧問実績

大分県立大分舞鶴高等学校 顧問
国民体育大会 カヌー競技別総合優勝
(H8/H9/H11/H19/H20)
国際大会 日本代表コーチ (H8/H9/H11/H12)
島根県立島根中央高等学校 顧問 (H30~)
国際大会 日本代表コーチ
カヌースプリントジュニア世界選手権大会 (R3)



顧問 堀田 育子

昨年実績

2023 オリンピックホープス (ポーランド)
男子カヤックシングル 200m 決勝C4位
2023 アジア・パシフィック大会 (ニュージーランド)
U18 ミックスカヤックリレー 200m 決勝4位
U18 カヤックフォア 200m 決勝5位
U18 カヤックペア 500m 決勝5位
U18 ミックスカヤックフォア 200m 決勝8位

2023 カヌースプリントジュニア世界選手権大会 (イタリア)
男子カヤックペア 500m 準決勝9位
男子カヤックフォア 500m 予選7位
全国高等学校総合体育大会
男子カヤックフォア 500m 決勝1位
男子カヤックフォア 200m 決勝2位
男子カヤックペア 500m 決勝2位
男子カヤックペア 200m 決勝3位
男子カヤックシングル 200m 決勝4位

特別国民体育大会 (かごしま国体)
少年男子カヤックペア 200m 決勝1位
少年男子カヤックペア 500m 決勝1位
少年男子カヤックシングル 500m 決勝3位
少年女子カヤックシングル 500m 決勝6位
少年女子カヤックペア 200m 決勝6位
少年女子カヤックペア 500m 決勝8位

2024 日本代表に決定!!



吉村 颯人 兒島 生知 上野 有象
河野 賢晃 河野 文晃 藤倉 萌
松本 貢輝 プライアン (R5年度卒業生)

吹奏楽部 BRASS BAND CLUB



音楽の町の伝統と誇りを継ぐ

前身の川本高校吹奏楽部は全国大会で数々の賞を受賞し、“音楽の町 かわもと”の所以ともなりました。その伝統と誇りを胸に日々練習を重ねています。経験豊富な指導陣のもと、本番前には近隣の音楽ホールで本番さながらのリハーサルを行うことができるほか、チャリティーコンサートやイベントなど地域の方々に演奏を披露する機会も多くあります。

吹奏楽部が公演を行うことも多い「悠邑ふるさと会館（大ホール）」には、舞台を囲むように可動式の音響反射板が取り付けられ、オーケストラでのコンサートにも対応できる本格的な音楽ホールです。



特任顧問実績

- 大田第一中学校吹奏楽部 顧問
全日本吹奏楽コンクール島根県大会 金賞 (H8・H10)
- 仁摩中学校吹奏楽部 顧問
全日本吹奏楽コンクール島根県大会 金賞 (H12~H16)
- 川本中学校吹奏楽部 顧問
全日本吹奏楽コンクール中国大会 金賞 (H28・H29・R1)
管楽合奏コンテスト全国大会 最優秀賞 (R1)
※島根県教育長顕彰 (R1)
- 邑智中学校吹奏楽部 顧問
全日本吹奏楽コンクール中国大会 金賞 (R2)
- 悠邑ふるさと吹奏楽団 常任指揮者



顧問 三成 俊介

本年度から吹奏楽部の顧問を務める音楽教諭は、全日本吹奏楽コンクール島根県大会にて3年連続金賞、同中国大会にて金賞など他校での指導実績も豊富です。特任顧問やOB・OGなど多くの外部指導者とともに極めて質の高い演奏指導を行っています。



特任顧問 山根 佳也

過去実績

〈令和4年度〉

- 島根県高等学校音楽コンクール
木管の部 金賞 岸田 秀斗
金賞 有田 美乃里
銀賞 則木 若菜
銅賞 増谷 稟
金管の部 金賞 日野原 楓
- 全日本吹奏楽コンクール
島根県大会 / 高等学校小編成の部 金賞
- 全日本アンサンブルコンテスト
島根県大会 / 高等学校の部 金賞

〈令和5年度〉

- 島根県高等学校音楽コンクール
木管の部 金賞 高木 妃音
金賞 有田 美乃里
金管の部 金賞 日野原 楓
銀賞 南谷 菜那
- 全日本吹奏楽コンクール
島根県大会 / 高等学校小編成の部 金賞
- 全日本アンサンブルコンテスト
島根県大会 / 高等学校の部 金賞
- 全日本アンサンブルコンテスト
中国大会 / 高等学校の部 銀賞

男子硬式野球部 BASEBALL CLUB



地域と共に夢の大舞台を目指す

川本高校時代から続く伝統の男子硬式野球部の自慢は、思う存分野球に打ち込める環境と地域の温かい声援があることです。県立高校としては非常に珍しい全天候型の人工芝室内練習場や野球専用球場など設備面も充実しています。学校の敷地内に寮があり、寝食をともにすることで生まれる一体感、生徒の自主性を重んじる活動方針で地域の夢でもある大舞台を目指して日々の練習に励んでいます。



部長 小松原 研 コーチ 谷尻 健児



外部トレーナーが個々の発達、コンディションに合わせたトレーニングの指導、大会への帯同を行うほか、野球部のことならと協力を惜しまないOBも多く、後援会のサポートとともに地域が一丸となって野球に打ち込む生徒たちを応援しています。

監督実績

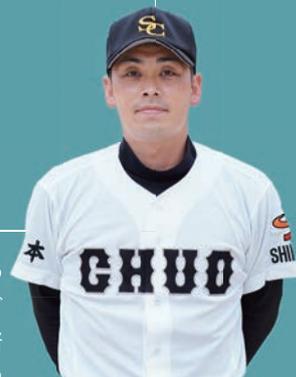
島根県立松江商業高等学校 監督

- 秋季島根県高校野球大会優勝 (H22)
- 秋季中国地区高校野球大会出場 (H22)
- 山陰高等学校野球大会3位 (H24)
- 春季島根県高校野球大会優勝 (H27)
- 山陰高等学校野球大会準優勝 (H27)

島根県立浜田高等学校 監督

- 春季中国地区高校野球大会出場 (H29)
- 秋季中国地区高校野球大会出場 (R3)

昨年度から男子硬式野球部の監督を務めるのは、自身も強豪校や東京六大学リーグでの選手経験のある教員です。他校での監督経験やその技術・知識を存分に活かし、熱のこもった指導にあたります。



監督 和田 誉司

女子硬式野球部 WOMEN'S BASEBALL CLUB



夢を諦めないためのスタートライン

創部6年目の女子硬式野球部は、山陰両県唯一の女子硬式野球部として県内外から注目を集めています。全国大会ベスト16など公式戦での勝利も重ね、部員数も46名になりました。本校のある川本町では、女子硬式野球部創設をきっかけに女子野球を応援しようという機運が高まり、新たな社会人の女子硬式野球チームの創設や全日本女子野球連盟による「女子野球タウン」認定の準備も進めています。



男子・女子硬式野球部
統括顧問 新田 均

男子・女子硬式野球部の統括顧問を務めるのは、春・夏合わせて9度の甲子園大会出場経験を持つ名将です。夏の甲子園でのベスト8のほか、高校野球日本選抜のハワイ遠征コーチを務めるなど、技術・知識ともに優れた指導者であり、男子・女子両監督としっかりと連携しながら全体の指導にあたります。

監督実績

大阪体育大学硬式野球部 コーチ (S61~S62)
第35回大学選手権 (神宮大会) 出場 (S61)
※リーグ戦優勝2度

出雲北陵高等学校 監督 (H1~H17・H20~H24)
選抜高等学校野球大会 (春の甲子園) 出場 (H10)
秋季中国地区高校野球大会ベスト4 (H9)
山陰高等学校野球大会優勝 (H16)
※島根県選抜チーム監督2度

本年度から女子硬式野球部の監督を務めるのは、私立高校で20年以上の監督経験があるベテラン指導者です。過去には2度の島根県選抜チーム監督、甲子園や中国大会(5度)にも出場しており、技術面はもちろん、生徒の人間形成にも繋がる指導を行います。



監督 酒井 和隆



学内の地域活動拠点「Linkベース」

生徒がいつでも気軽に訪れることができる「Linkベース(教育創生コンソーシアム島根中央の拠点)」を校内に設置し、地域・行政・学校を結ぶ中継地点として、生徒自らの活発な地域活動をサポートしています。

高大連携・国際交流

大学との共同プロジェクトや大学主催のオンライン講座の受講、留学生などの外国人との交流により、地域にしながらグローバルな視点を養います。

グローバルチャレンジ助成

自治体等の主催する海外研修に参加する生徒に対し、参加費の半額が助成されます。(上限10万円)

*助成の申請には要件があります

地域活動

清掃活動やボランティア活動のほか、地域イベントやお祭りなどにボランティアスタッフとして参加する機会を数多く提供しています。

ドリカムチャレンジ助成

自身の挑戦や地域のために生徒自らが計画・実践する課外活動に対してその費用の全額が助成されます。(上限10万円)

*助成の申請には要件があります

POINT グローバルチャレンジ助成(ドリカムチャレンジ助成/グローバルチャレンジ助成)では、企画の立案や申請のためのプレゼンテーション、活動を実践・報告するまでのプロセスにコーディネーターが伴走することで継続的なサポートを行います。



教育創生コンソーシアム島根中央
運営マネージャー 岩 義博

コンソーシアム運営マネージャーとして地域・行政との連携を推進します。



高校魅力化コーディネーター
大畑 直子

高大連携を中心とした連携教育の推進、課外活動のサポートや進学ゼミの運営等を行っています。



高校魅力化コーディネーター
吉村 朋子

地域学習のコーディネーターとして学校と地域を繋ぐ役割を担っています。

地域活動実績 令和5年度

〈一部抜粋〉

- レールバイクイベント (川本町観光協会)
- たけのこ掘り体験&ぼかぼか子育てトーク (川本町教育委員会)
- あごうここからまつり (吾郷公民館)
- 小笠原近重流「三原田植えばやし」(三原田植え囃子保存会)
- あごうソーメン流しまつり (吾郷公民館)
- かわもとサマーチャレンジウィーク (川本町教育委員会)
- サタデースクール (川戸地域コミュニティ協議会)
- 集まれ! 沢谷っ子! 夏を楽しもう! (沢谷交流センター)
- 川本保育所夏祭り (川本保育所)
- ふれあい祭り (因原保育所)
- 因原ふるさと祭り (因原ふるさと祭り実行委員会)
- 因原八幡宮秋季例祭御幸 (因原八幡宮)
- お化け屋敷 (まちごとテーマパーク実行委員会)
- アンガーマネジメントを知ろう! (いわみん掲載イベント)
- 君谷マーケット (君谷地域連合自治会)
- 産業祭「大喜利王」決定戦 (かわもととTV)
- KAWADOエキテラス2023 (川戸地域コミュニティ協議会)
- クリスマスツリーづくり (吾郷公民館)
- 「みつばちブンブン」映画上映会 (三原まちづくりセンター)
- 全人類が楽しめる祭り (かわもとあそラボ)



POINT

学校近くにある「あそラボ」の活動拠点「コミュニティカフェ Orange」には、下校のバスを待つ生徒の姿も多く見られます。地元の小・中学生や大学生なども多く集まり、世代を超えた交流の場となっています。

地域教育プロジェクト「あそラボ」



かわもとあそラボ
facebook

高校魅力化コーディネーターOBと町教育委員会が共同で運営する教育プロジェクト「あそラボ」と連携し、野菜の栽培や商品開発、地域を巻き込んだ自主企画イベントの運営や自作商品の販売など自分の得意なこと、やりたいことに挑戦しながら総合型選抜にも繋がる生徒の活動を応援しています。





江風寮

男子・女子野球部

男子寮と女子寮が併設されている江風寮は、学校の敷地内にあるため通学に大変便利です。地域の方々が交替で舎監を担当しており、安心して寮生活を送ることができます。学習時間を毎日設け、部活動と勉強の両立を目指します。



ACCESS 学校まで徒歩 - 約2分

PRICE 寮費 (光熱費・食費込) **41,000円** / 月 (税込)

入寮費 (入寮時のみ) **41,000円** (税込)

*物価や燃料費の変動により寮費が変更となる場合があります

POINT

各寮生の昼食は、寮で作られたお弁当が毎日学校まで届けられます。地元の食材を活かし、栄養バランスにも気を配ったメニューを提供しています。



学習交流センター

男子

学習交流センターは、閉校となった小学校を改装した川本町が運営する滞在施設です。野球部以外の男子生徒を対象とし、居室にはブース型の個人スペースを確保しています。施設内には学習ルームが設けられ、勉強に打ち込める環境も整っています。

*この施設は島根県から「みなし寮」として定められています



ACCESS 学校までバス - 約10分 | 自転車 - 約30分

PRICE 寮費 (光熱費・食費込) **44,000円** / 月 (税込)

入寮費 (入寮時のみ) **44,000円** (税込)

*物価や燃料費の変動により寮費が変更となる場合があります



高校魅力化コーディネーター
渡邊 浩太郎

小学校教諭の経験を活かし、寮生活全般のサポートを行っています。

集団生活の中で自立心を育む

C Pieces+ (シーピース)

女子

C Pieces+は、川本町が運営する女子生徒を対象とした滞在施設です。令和2年に新築された比較的新しい建物で学校にも程近く、町の中心地にあることから生活にも便利です。事前の申請により、併設する交流スペースを利用することも可能です。

*この施設は島根県から「みなし寮」として定められています

POINT

プライバシーを確保しつつ、程良いコミュニケーションがとれるよう4つの個室と共用の居室（浴室／洗面／脱衣／給湯）が一体となった特徴的なつくりとなっています。



ACCESS 学校まで徒歩 - 約5分

PRICE 寮費（光熱費・食費込） 49,500円/月（税込）

入寮費（入寮時のみ） 49,500円（税込）

*物価や燃料費の変動により寮費が変更となる場合があります



高校魅力化コーディネーター
波多野 あかり

高校魅力化コーディネーターとして、寮生のサポートを行っています。

県外生への支援

県外生が安心して学校生活を送れるよう様々な支援制度を設けています。川本町に住民票を移動した生徒を対象に町より様々な助成を受けることもできます。

身元引受人制度

県外からの入学志願者については、県内に居住している身元引受人が必要となりますが、本校では後援会長である川本町長が一定の基準によりその任を引き受けており、安心して入試に臨むことができます。

まち親制度

入学後、県外生一人ひとりに町民ボランティアによる「まち親」の紹介があります。交流会や部活動の試合の応援などを通じて、地域との新たな交流のきっかけにもなっています。

POINT

本年度、本校には全国117中学校の出身者が在籍しており、全校生徒250名のうち、おおよそ1/3の86名が県外から入学した生徒です。地域みらい留学の先進地域である島根県の中でも、県外生の数が最も多いことが本校の特色ともなっています。



島根中央高校 公式 Instagram
<https://www.instagram.com/shimanechuo/>



島根中央高校 学校案内2024 特設サイト
<https://shimanechuo.jp>



アクセス ACCESS

本校のある川本町は、島根県のほぼ中央に位置し、美郷町・邑南町・大田市・江津市に隣接しています。高速道路を利用して広島市・出雲市まで約1時間半の道程。町内を経由する広島駅新幹線口への直通バス（石見銀山号）が運行されており、広島、出雲、萩・石見空港を利用する空路のほか、JR広島駅への新幹線の利用が可能です。



島根中央高校



丁度いい暮らしが魅力のコンパクトタウン

医療費助成

入院・通院（受診）・薬局にかかる費用の全額が助成されます。

全額無料

予防接種費助成

インフルエンザの予防接種を受ける場合の費用の全額が助成されます。

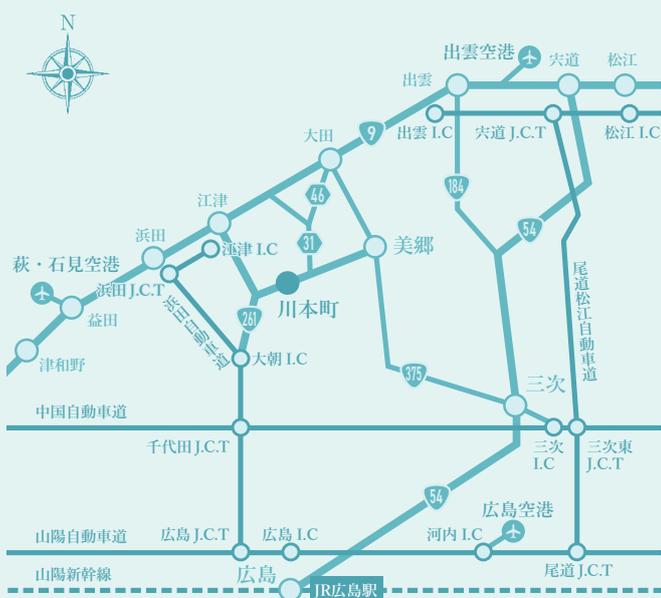
全額無料

まげなフリーパス

川本町内の公共施設・温泉・スクールバスなどの利用料が無料（一部割引）となるフリーパスポートが発行されます。

*川本町に住み票のある生徒が対象です

経路案内



通学路線

江津市方面	大田市方面	邑南町方面	美郷町方面
石見交通バス 〈江津川本線〉	石見交通バス 〈川本(大田広島線)〉	おおなんバス 〈邑南川本線〉	大和観光バス 〈川本美郷線〉
済生会病院	大田バスセンター	三坂口	浜原駅前
▼	▼	▼	▼
江津駅	大田市立病院	田所	粕淵駅
▼	▼	▼	▼
川戸	半部	矢上駅	粕淵下市
▼	▼	▼	▼
石見川本駅	石見川本駅	石見川本駅	石見川本駅
250,120円/年	286,420円/年	136,800円/年	239,760円/年

無料スクールバス

三原線（木谷経由）／三原線（三谷経由）／矢谷線（上下線）
邑南便（19:30発・復路のみ）／大田便（19:30発・復路のみ）

*邑南便と大田便は利用状況によって運行します

通学費助成

事前の申請により、公共交通機関（通学利用区間）の交通費全額が助成されます。

飛行機 広島、出雲、萩・石見空港から車で約2時間

新幹線 JR広島駅から大田行きバス「石見銀山号」で約1時間50分（「旧石見川本駅」バス停下車、徒歩約10分）

自動車 浜田自動車道「大朝I.C.」から車で約40分



自由な組み合わせで人気の制服



WINTER

本校の制服は、生徒自らが選定にも関わった人気の制服です。校章の入った金色の三つボタンがついた紺のブレザー、タックの入ったパンツ、チェック柄のスカートをベースに、斜めのストライプが走る定番柄のネクタイ、またはリボンを着用し、季節に応じてセーターやベストを合わせます。



SUMMER

夏服は爽やかな水色のシャツスタイルで涼しく着こなし、ネクタイやリボンの着用は自由です。

POINT 男子・女子ともにパンツ・スカート・ネクタイ・リボンを自由に組み合わせて着用することができます。上靴は過ごしやすいサンダルタイプ、通学時の靴や鞆は好みのものを使用します。

OPEN SCHOOL

毎年多くの中学生とその保護者が訪れる本校オープンスクールへの参加には、事前のお申し込みが必要です。詳しくは、本校ホームページをご確認ください。

*申し込みには在籍中学校のメールアドレスが必要となります

令和6年度 第1回 オープンスクール

令和6年度 第2回 オープンスクール

2024. 7/29(月)

2024. 10/12(土)

午前の部 8:50-13:00

午後の部 13:00-16:30

午前の部 8:50-13:00

午後の部 13:00-16:30

対象

中学生・保護者

模擬授業

部活動体験

寮見学

先輩講話 (午前の部のみ)

※当日はバスによる送迎があります (美郷町・邑南町・江津市・大田市・浜田市方面)

学校見学・オンライン相談

個別の学校見学、オンライン相談も随時受付しています。日程等については、学校まで電話、またはメールにてご連絡ください。

ADMISSION POLICY

年齢や所属を越えて多くの人との交流をもちたい生徒

基礎的な学力や向学への態度が身についている生徒

地域の課題解決や新しいコトにチャレンジしてみたい生徒



島根県立
島根中央高等学校

TEL 0855-72-0355 FAX 0855-72-0388 〒696-0001 島根県邑智郡川本町大字川本222番地

✉ shimanechuo-hs@edu.pref.shimane.jp 学校ホームページ <https://www.shimane-chuo.ed.jp>

